vol.7
くりんちゃん通信
芦田川環境マネジメントセンターニュースレター
2009年11月

【発行・事務局】
芦田川環境マネジメントセンター（AEMC）
〒720-8555　広島県福山市西町2-10-1
福山商工会議所ビル1F（株）エフエムふくやま内
TEL（084）920-8777
E-mail aemc@fm777.co.jp
Homepage
http://fm777.co.jp/pc/aemc/index.html

TOPICS 1 “芦田川 川の健康診断”を春、秋に開催

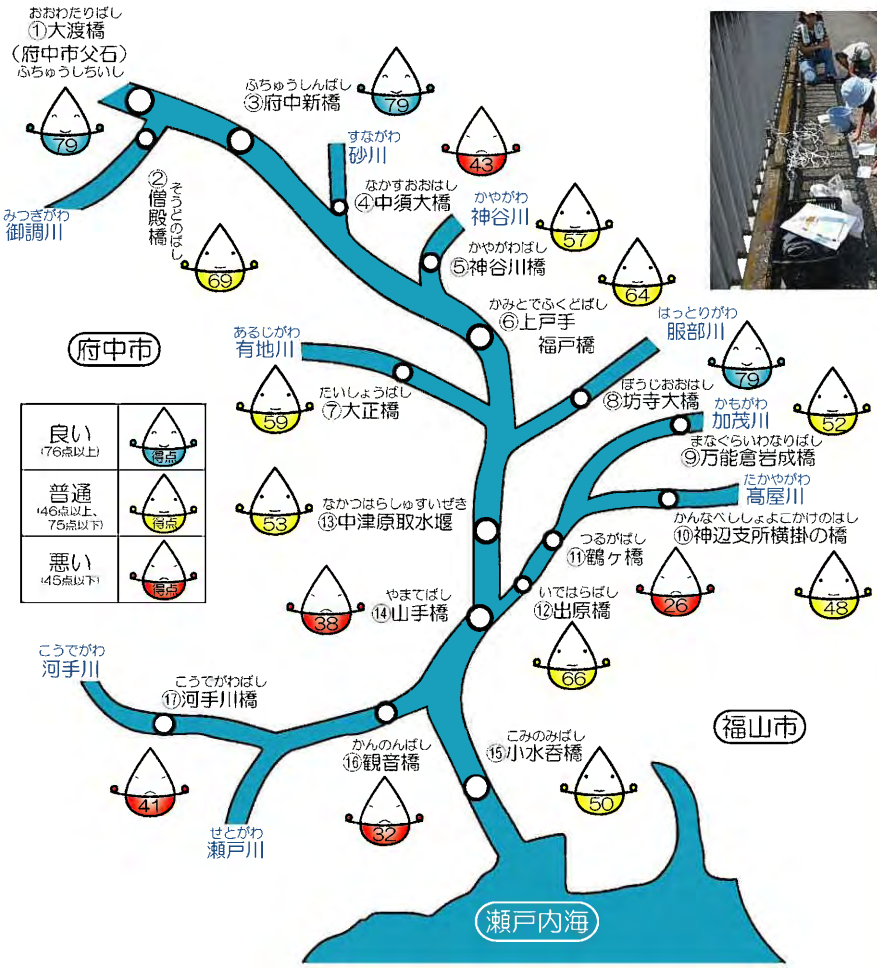
芦田川とその支川の17地点において、川の水質、見ためなどを評価する“芦田川 川の健康診断”の春季調査を平成21年6月7日（日）、秋季調査を10月25日（日）に開催しました。（参加者：春季51名、秋季36名）

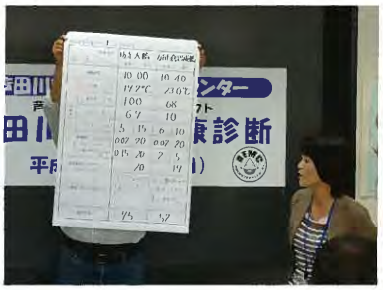
調査は、10グループに分かれて行い、1グループあたり1～2地点を調査しました。各地点では、水質チェック（COD、亜硝酸、りんのパックテストによる簡易水質測定）、感覚チェック（見た目や色、匂い、手触りなどによる評価）を行いました。

また、調査後は、“芦田川見る視る館”にて、グループ毎に各地点の調査結果を集計し、発表しました。

流域にお住まいの方々も参加し、楽しく川について学びながら調査を行ないました。

芦田川「川の健康診断 春季調査」総合評価結果





上位ランキング

1位 ①大渡橋（府中市父石）（芦田川）：79点

1位 ③府中新橋（芦田川）：79点

1位 ⑧坊寺大橋（服部川）：79点

下位ランキング

1位 ⑩鶴ヶ橋（高屋川）：26点

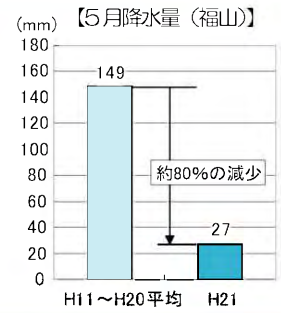
2位 ⑯観音橋（瀬戸川）：33点

3位 ⑭山手橋（芦田川）：36点

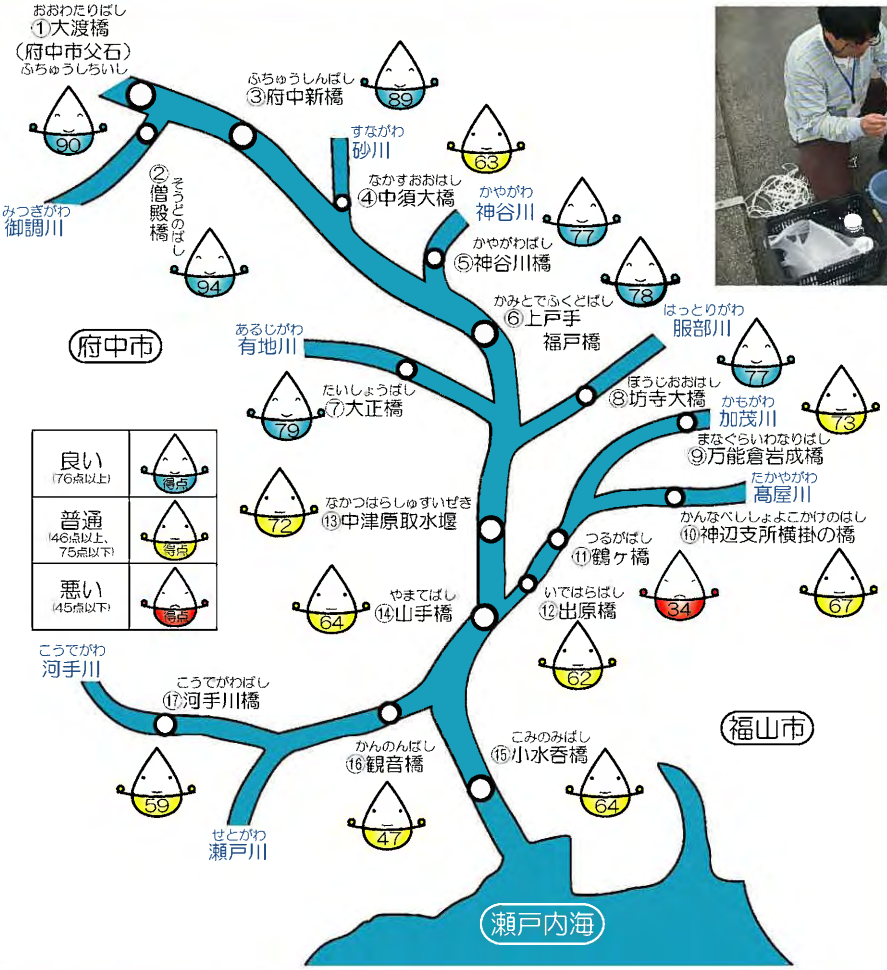
春季調査の結果まとめ

春季調査では、芦田川本川の上流から中流の調査地点である①大渡橋（府中市父石）や③府中新橋、服部川の⑧坊寺大橋などで比較的評価が高く、芦田川本川の下流の調査地点である⑭山手橋や、芦田川の下流で流入する高屋川の⑪鶴ヶ橋、瀬戸川の⑯観音橋や⑰河手川橋などで評価の低い結果となりました。

また、今回の調査では、過去の調査結果と比較して全体的に低い評価となりましたが、少降雨（5月は平年の20％未満）により水量が少なかったことが影響していると考えられます。



芦田川『川の健康診断　秋季調査」総合評価結果



上位ランキング

1位 ②僧殿橋（御調川）：94点

2位 ③大渡橋（府中市父石）（芦田川）：90点

3位 ⑬府中新橋（芦田川）：89点

下位ランキング

1位 ⑪鶴ヶ橋（高屋川）：34点

2位 ⑯観音橋（瀬戸川）：47点

3位 ⑰河手川橋（瀬戸川）：59点

秋季調査の結果まとめ

秋季調査では、芦田川本川の上流から中流の調査地点である①大渡橋（府中市父石）や③府中新橋、上流部で流入する御調川の②僧殿橋などで非常に評価が高く、芦田川の下流で流入する高屋川の⑪鶴ヶ橋、瀬戸川の⑯観音橋や⑰河手川橋などで評価の低い結果となりました。

また、今回の調査では、過去の調査結果と比較して全体的に高い評価となっており、人の感覚によるチェック結果では、川のきれいさを「非常に良い」とする地点が上流から中流部を中心に8地点あり、調査スタッフからも「以前よりゴミが少なく、川がきれいになったと感じた」という声がありました。

本年度調査全体の結果まとめ

芦田川本川の上流から中流については、概ね良好な結果となりましたが、下流部で流入する高屋川の⑪鶴ヶ橋、瀬戸川の⑯観音橋や⑰河手川橋は、過去の調査結果の傾向と同様に低い評価となりました。これにより、調査結果全体の傾向としては、上流側では比較的に水がきれいで評価も高いが、生活排水等により水が汚れて評価の低くなった支川が流れ込むことにより、下流部では芦田川本川の評価も下がる結果となっています。

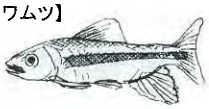
特に、高屋川や瀬戸川など、市街地など人口の多い地区を流れる支川で評価が低く、それら支川の流入により、芦田川の水質も悪化していると考えられます。

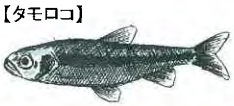
TOPICS 2 「芦田川 水辺の学び舎」を開催

流域住民の皆さまに水環境改善へ関心を持っていただくため、"芦田川 きれい☆きれいプロジェクト" の一環として、流域の子どもたちを対象に、芦田川をフィールドとした体験学習会「芦田川 水辺の学び舎」を 10 月 12 日（月・祝）に開催いたしました。

参加状況としては、一般参加者、めだかの学校会員、AEMC スタッフなどを含め、総勢 75 名の参加となりました。

芦田川　府中大渡橋付近



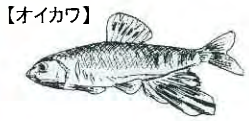


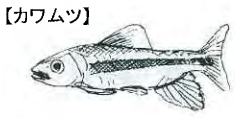
そのほかに見つけた生物

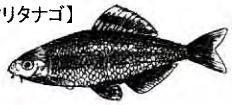
- スジエビ
- カワニナ
- コオニヤンマ（ヤゴ）
- アメリカザリガニ
- カワゲラ
- ヒゲナガトビケラ
- ヒラタドロムシ
- コカゲロウ
- コガタシマトビケラ
- モエビ

貴重種の「アカザ」が８匹も見つかったよ！　また、水生生物として、きれいな水の指標生物である「カワゲラ」が見つかったよ。府中大渡橋付近は水がきれいなんだね。

出口川合流部付近







そのほかに見つけた生物

- アメリカザリガニ
- スッポン
- カワニナ
- コオニヤンマ（ヤゴ）
- サナエトンボ（ヤゴ）
- マシジミ
- スジエビ
- コガタシマトビケラ

府中大渡橋よりもたくさんの種類の魚が見つかったんだ。また、「アメリカザリガニ」「スッポン」などもいたよ。

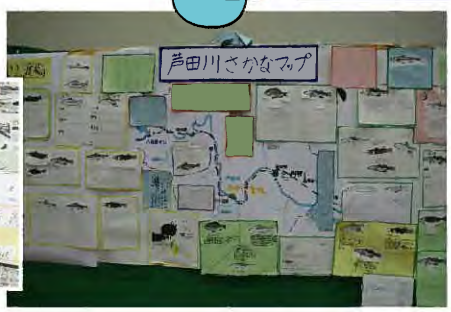
TOPICS 3 「芦田川さかなマップ」を作成しました。

「芦田川　水辺（みずべ）の学（まな）び舎（や）」では、午前中に府中大渡橋、出口川において、魚などの生き物調べ、水質調査を行った後、午後から、府中消防署の会議室をお借りして、川の様子や捕まえた魚の生態、調査の感想などを、魚のイラストとともに模造紙にとりまとめました。

子どもたちは、自分で捕まえたお気に入りの生き物のイラストや紹介を、目をきらきらさせながら一生懸命書いていました。

その資料をもとに、事務局でイラストや紹介文章などのレイアウトを調整した「芦田川さかなマップ」を右に示します。

みんなでマップつくり
うまくつくれたかな？



みんなが選んだ！
好きな生き物トップ3

府中大渡橋	出口川
1. ギギ	1. ドンコ
2. アカザ	2. ギンブナ
3. シマドジョウ	2. カマツカ
	2. スッポン

TOPICS 4 さまざまなイベントでパネルを出展しました。

河川敷で福山出身「矢印→」

芦田川美しくライブで訴え

パネルや募金箱も 現状伝える冊子配布

中国地方の一般河川で36年連続ワーストの芦田川の浄化をPRするチャリティーライブ「リバーサイドグループ」が12日、福山市草戸町の芦田川河川敷であった。同市出身の4人組バンド「矢印→」が呼び掛け、川の現状や汚染の原因などをまとめた冊子も配った。（迫佳恵）

ライブは矢印→のほか賛同したラグループが次々に河川敷の仮設ステージに登場。あいにくの雨もようの中、ロックなど約35曲を元気に披露。観客は体を揺らしたり、跳び上がったりして6時間のステージを楽しんだ。

芦田川の河川敷に設置したステージで、熱唱する矢印→のメンバー

会場には、芦田川の水質の現状や、自宅でもできる浄化対策を紹介したパネルや募金箱も設置された。

矢印→のメンバーは幼いころから芦田川や河川敷で余暇を過ごすことも多い。ファンや知人と月2回の清掃活動に取り組んでいる。

水質浄化を願って昨年初めてライブを開いた。ボーカルの高橋直也さん(26)は「自分たちと同じ若い世代にはまだ環境への意識が低い気がする。そんな仲間にライブで呼び掛けることで浄化が少しでも進めば」と話す。

13日午前10時から同市南本庄の神島橋付近で河川敷の清掃活動を予定しており、由民に参加を呼び掛けている。

福山商高3年川崎結生さん(17)＝福山市山手町＝は「高校と環境を結びつけるのは新鮮で心に残る。自分も環境のために小さなことから始めてみたい」と話していた。

【2009年9月13日付 中国新聞】

水道展

【とき】6月7日
【場所】あしだがわ見る視る館

リバーサイドグループ

【とき】9月12日
【場所】芦田川河川敷（福山市草戸町）

芦田川環境マネジメントセンター会員募集中！！

芦田川環境マネジメントセンター（AEMC）では、今後も芦田川の水環境をテーマにさまざまな活動の企画を予定しています。そこで、これらの活動のさらなる充実を図るため、活動に参加もしくは支援してくださる個人や団体を募集しています。　募集要項・入会申し込み書等の入手は、ホームページ（http://fm777.co.jp/pc/aemc/）をごらんください。

AEMCで検索してね！　AEMC　検索

みなさんのご参加をお待ちしています。